



### 「のぼうの城」の世界へようこそ

11月11日、市役所周辺で第33回行田商工祭・忍城時代まつりが開催されました。

今年の目玉は「のぼうの城」時代絵巻。忍城おもてなし甲冑隊、関ヶ原東西武将隊、公募の領民や全国から集まった自前甲冑隊など、総勢約100人で再現された忍城攻防戦は圧巻でした。物産バザールのほか、忍城東門前では火縄銃の演武が行われ、行田のまちが「のぼうの城」一色に染まった1日でした。

### 健康づくりに自然の恵みを!

10月22日、群馬県上野村で「健康づくりにおける相互応援に関する協定締結式」が行われました。

関東一の清流である神流川が流れ、豊かな森林に恵まれた上野村は、全国48カ所ある森林セラピー会場の一つに指定されており、豊富な湯量を誇る温泉や初心者から楽しめる登山コースなど、健康づくりに効果的な資源を有する魅力溢れる村です。

本市では、心身の健康づくり事業に上野村の豊かな自然を積極的に活用していくほか、イベントや事業を実施し、同村との交流を深めていきます。



### 「もっと読みたい」思いを育てる

10月30日、中央小学校で行われたセカンドブック贈呈式を皮切りに、市内16小学校でセカンドブック事業がスタートしました。

小学1年生を対象にしたこの事業は、本を読むことの大切さを伝えるため、厳選した20冊の中からお気に入りの1冊を児童に贈呈するもの。式では読み聞かせボランティアによる本の朗読も行われ、児童たちは目をきらきらと輝かせながら物語に聞き入っていました。

### 元気ハツラツ!

11月3日、総合公園野球場で2012第2回行田野球フェスティバルが開催されました。

この催しは、行田市野球連盟が市民の皆さんに少しでも野球に関心を持ってもらおうと昨年から開催したもの。今回は、地元の進修館高校をはじめ、不動岡高校、甲子園出場経験がある熊谷商業高校、群馬県立高崎高校の4校による交流試合が行われました。高校球児らしくハツラツとプレーする選手たちに、スタンドから熱い視線が送られていました。







## のぼう様と石田三成がイメージチェンジ

10月21日、古代蓮の里東側の田んぼで田んぼアート米づくり体験事業（稲刈り作業）が行われました。

この催しは、田んぼアートの絵柄部分を残して稲刈りを行うもの。作業開始から約2時間後、田んぼに描かれた「のぼう様」こと成田長親と石田三成は、立体的な表情を見せてくれました。季節によって、さまざまな表情を見せる田んぼアート。来年はどんな図柄が描かれるか、今から楽しみです。

## 雨にも負けず

10月28日、総合公園自由広場で第62回市民体育祭が開催されました。

開会式途中から降り出した雨の影響により、午前中の種目のみの実施となった今大会。廻旋フットボールリレーや三種混合リレー、紅白玉入れなどの種目に出場した選手たちは、悪天候にも関わらず、地区の勝利に貢献しようと全力で競技に臨んでいました。



## 緊急走行時の安全運転を再確認

10月14日・21日、行田自動車教習所で「行田市消防団員緊急車両運転技能講習」が行われました。

この講習は、消防団員が消防車両を緊急走行する際の注意事項を改めて確認するもので、消防団員は学科と技能の講習を受講しました。技能講習では、同教習所の指導員が消防車両に同乗し、団員の運転技能についての的確なアドバイスをしていました。

緊急走行時の安全運転は、交通事故を未然に防ぐためだけでなく、より迅速な現場到着を可能とすることでしょ。



## 大満足の行田こどもまつり

10月21日、秋晴れの下、水城公園市民広場で第23回浮き城のまち行田こどもまつりが行われ、たくさんの来場者でにぎわいました。

バルーンアートやぬいぐるみ作り、クラフト作りなど、どれも子供たちが喜ぶものばかり。子供たちは、両手に持ちきれないほどの作品を作り、大満足の1日を過ごしていました。

